

子どもに作ってあげたいおもちゃ

②「くねくねいもむし」

保育士 mami

(横浜都筑ニュータウンチャペル会員)

作る人の心やぬくもりが伝わるのが、手作りの良さです！

たくさんのおもちゃや物にあふれている時代だからこそ、自分の手で素材にこだわったり、アレンジしたりできるおもちゃ作りに挑戦してみませんか？

手作りなので、使っているうちにすぐ壊れてしまう時もありますが、物の扱い方を子どもに教えるチャンスになり、修理したりリメイクすることで物を大切にすることを育ちます。そして大人の方は、作る時や使うとき、安全に十分注意してください。

「くねくねいもむし」

前回と同様に単純なおもちゃです。中に入っている鈴がふるとリンリン鳴るので、小さい子どもも喜びます。また、くねくねと動かせる場所も楽しいです。

ただし、顔のパーツは口に入れて、飲み込んでしまうと危険なので、おしゃぶりしたい時期のお子さんには渡さない方が安心です。

このいもむしを見た高校生の女の子に「カワイイ！」と言われました。色を工夫して作ったり何匹かいたら、ちょっとしたオブジェにもなりますね。



材料 ペットボトルのキャップ（7個）、スチロール球（4 cm）、ビニールテープ、丸ゴムひも（約15 cm）、手芸用ロープ（約10 cm）、竹ひごか爪楊枝、動眼、鈴、ビーズ、モール



道具 キリ又は目打ち、はさみ、ボンド

